

由利本荘市 議会だより

2017
平成29年
8月1日号
No.49

6月定例会

肉付け予算
16億3400万円を追加補正

ここが聞きたい
会派代表質問・一般質問に11人登壇

開かれた議会を目指して
議会報告会「市民と語る会」開催

かたきぬま
【加田喜沼湿原：大内地域長坂】
面積約4.5haの浮島状の湿原で、希少な湿原性の動植物が生息・生育していて、人里に近い湿原で見られるのは極めて珍しいとされています。

平成28年9月9日に認定された「鳥海山・飛鳥ジオパーク」のジオサイトをシリーズで紹介しています

由利本荘市 議会だより No.49

2017.08.01



発行/由利本荘市議会
編集/議会報編集特別委員会

〒015-8501 秋田県由利本荘市尾崎17番地
電話/0184-24-6386 FAX/0184-27-1793
ホームページ/ <http://www.city.yuribonho.ac.jp>

由利本荘市議会



岩城中学校 3年
(町内名 最上町)
よしだ はるか
吉田 晴香さん

私の町の宝物

城 下町として栄えた岩城町亀田。今でもお寺や神社、そして、その町並みに歴史的情緒を漂わせています。私は、そのひっそりとした空気に包まれた亀田の町並みが大好きです。時折、町の人たちの楽しそうな話し声が響くと、何となく穏やかな気持ちになります。また、遠くから聞こえる蛙の大合唱は、とても心地よく、私を和ませてくれます。

大のお気に入りの場所は、今は廃校になった小学校へと上っていく坂道です。かつては、満開の桜並木に見守られて登校していました。今では、通ることなくなりましたが、一生の宝物にしておきたい風景です。

まだまだ魅力あふれる亀田の町です。これからもこの町を愛し、大切にしていきたいです。



東由利小学校 6年
(町内名 蔵)
おおた まお
太田 真桜さん

東由利のここが好き

私 は、東由利の人の優しさが大好きです。毎朝、「おはよう」「いってらっしゃい」と地域の方が家族のように声をかけてくれたり、気軽に話しかけてくれます。

また、東由利は、人とのふれあいを大切にしている地域です。「黄桜まつり、軽トラ市、雪ものがたり」など大きな行事にたくさんの人が参加しています。私の町内の蔵では、運動会、夏まつり、冬まつりなどの行事もあり、子どもからお年寄りまで、みんな笑顔で楽しく交流しています。

私は、こんな東由利が大好きです。東由利のいいところはまだまだあると思うので、もっと探してみたいです。

まちの声から



由利地域 (町内名 土倉)
やまだ えつこ
山田 英津子さん

安住の地

私の出身地には「会津の三泣き」という言葉があります。他の地から来た人に対する排他性に泣き、馴染むほど知る人情深きに泣き、去る時に別れが辛く三度泣くという意味です。

私は旧由利町に転居する時、この言葉が浮かび、覚悟の上で参りましたが、地元の皆様の暖かさ、懐の深さ寛容さに触れ、辛い涙を流す事はありませんでした。広大な自然の中で様々な体験ができる子育て。安心して生活できる地域の共助。歴史・文化を大切にしている心の豊かさ。由利本荘市に移住したい田舎東北第一位になりましたが、それを誰よりも早く実感していたのは私と秘かに思っています。

「移住・定住を望む人が幸せになれる由利本荘市」が広く認知される事を願います。

編集後記

5年前の10月、由利工業高校の創立50周年記念講演会が力大で行われた。この時、講師にお招きしたのが、今年「ガドナー国際賞」に選ばれた由利本荘市出身の遠藤章・東京農工大特別栄誉教授でした。筆者は、講演に先立ち講師紹介という大役を拝命した。

遠藤さんの最大の業績は、青カビの培養液から血中コレステロールの値を下げる物質「スタチン」を発見したことだ。

ガドナー賞は、山中伸弥京都大学教授や北里大の大村智特別栄誉教授など、過去のノーベル医学生理学賞の受賞者も数多く受賞しており、今年のノーベル賞の受賞者が発表される10月に期待したい。

(高野吉孝)

議会報編集特別委員会

委員長
副委員長
委員

- 高 三 今 村 伊 三
- 野 浦 木 野 上 藤 浦
- 吉 隆 英 岩 秀
- 孝 晃 一 元 亨 夫 雄



平成29年6月定例会は、5月15日から6月14日までの31日間の日程で開催されました。
 今定例会では、市長選挙後の市長・教育長の所信表明が行われ、当初（3月定例会）予算を骨格予算としていたことから、当初一般会計予算に肉付け予算として16億3400万円余りが追加補正されました。
 市の提出案件は、人事案件、条例関係、契約締結、補正予算など74件で、いずれも原案のとおり同意、承認、可決したほか、請願1件を採択とし、委員会発案（意見書提出）1件を原案のとおり可決しました。
 また、3日間にわたって会派代表質問・一般質問に11人が登壇し、施政方針、教育方針、福祉施策、観光及び地域振興施策、市の空き家対策など、多岐にわたる質問をしました。

一般会計補正予算 16億3409万1千円 を追加

総額 462億6409万1千円

補正予算の主なもの

防犯灯LED化事業
 地域の防犯灯をすべてLED化し、維持費の軽減を図る



2億8700万円

(仮称)木のおもちゃ美術館整備事業
 旧鮎川小学校を活用



1億4614万円

同報系防災行政無線屋外拡声子局増設事業
 鳥海、矢島、西目に増設



1億162万円

道路維持事業
 住民要望に応え、市内の道路、側溝などの整備を行う



1億円

民間保育園改築事業
 小友保育園への補助



1億8817万円

(仮称)北部学校給食センター建設事業
 地質調査・実施設計費



2000万円

地域密着型介護施設整備事業
 整備事業者への補助



1億1152万円

秋田由利牛生産基盤整備事業基金
 小規模畜産経営維持拡大支援など



4296万円

西目カントリーパークサッカー場大規模改修事業
 管理の外壁張替、休憩所の設置など



3232万円

条例関係 (主なもの)

- 秋田由利牛生産基盤整備事業基金条例
 秋田由利牛生産基盤整備事業基金を設置し、畜産農家の経営安定とその基盤強化を図るために制定するもの。
- 国民健康保険税条例の一部改正
 今年度の国民健康保険税率の改正に伴い、条例の一部を改正するもの。
- 特別導入事業基金条例を廃止する条例
 特別導入事業基金を廃止するため、条例を廃止するもの。
- 市営住宅設置条例の一部改正
 市営住宅松涛団地、山寺団地、観音下団地、天鷲団地及び愛宕西団地の一部用途廃止に伴い、条例の一部を改正するもの。

契約関係

- 物品(除雪ドーザー)購入契約
 契約金額 1828万4千円
 契約の相手方 コマツ秋田株式会社 由利支店
- 物品(水槽付消防ポンプ自動車)購入契約
 契約金額 5216万4千円
 契約の相手方 猿田興業株式会社
- 物品(小型動力ポンプ付積載車)購入契約
 契約金額 2598万4千円
 契約の相手方 (株)高義商会

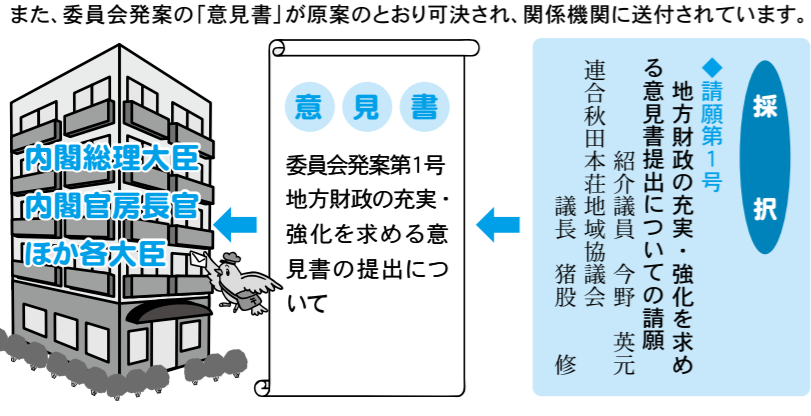
人事案件

- 教育委員会教育長(任期…3年)
 佐々田 亨三氏(再任) 岩城電田
- 教育委員会委員(任期…4年)
 佐藤 道昭氏(新任) 本荘地域
- 人権擁護委員(任期…3年)
 保科 良子氏(再任) 本荘地域 大中ノ沢
- 遠藤 勇喜氏(再任) 本荘地域 赤田
- 新田 眞紀子氏(新任) 西目地域 沼田
- 固定資産評価審査委員会委員(任期…3年)
 澤田 宣夫氏(再任) 本荘地域 石脇
- 斎藤 弘隆氏(再任) 本荘地域 一番堰
- 佐藤 源市氏(新任) 由利地域 吉沢
- 農業委員会委員 24名(任期…3年)

市道2路線を廃止3路線を認定

- 路線の廃止
 - ・尾花沢6号線 (位置指定道路の寄附受納に伴う路線の見直し)
 - ・南ノ股本線 (併用林道協定の更新に伴う終点の見直し)
 - 路線の認定
 - ・一番堰27号線 (開発行為に伴い新たに設置)
 - ・尾花沢6号線 (位置指定道路の寄附受納に伴う路線の見直し)
 - ・南ノ股本線 (併用林道協定の更新に伴う終点の見直し)

6月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです



議案の表決結果一覧表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しております。ほかは全て全会一致で可決されました。
 ※鈴木和夫議長は採決に加わりません。 ※社民党・社会民主党 共産党・日本共産党

議案	会派・議員名	高志会										市民創風										表決数	賛成	反対	議決結果				
		伊藤順男	佐藤賢一	高橋信雄	渡部聖一	長沼久利	土田与七郎	梶原良平	湊貴信	高橋和子	三浦秀雄	佐藤勇	佐藤謙司	渡部専一	大関嘉一	三浦晃	吉田朋子	高野吉孝	渡部功	佐々木慶治	井島市太郎					伊藤岩夫	今野英元	佐々木隆一	無所属村上亨
議案第107号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	原案可決

議案第107号：国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

総務

常任委員会

笹子の土砂崩落への対処は

Q. 鳥海地域笹子地内の土砂崩落災害の復旧と補償についてどう考えているのか。
A. 復旧に向けて調査設計業務を急ピッチで進めており、8月下旬に復旧工事に着手して降雪前の工事完成を目指していく。
また、被害者宅の補償については、調査を実施中で



崩落現場の現地調査をする総務常任委員

あり、結果がまとまり次第、当事者と協議していく。

分譲宅地の販売促進戦略は

Q. 売れ残っている分譲宅地の販売戦略について、どのように行っていく考えなのか。
A. 全体の約30%が売れ残っているが、移住定住の促進、昨今の土地価格の下落、今後の財産管理などを総合的に考慮し、不公平感が出ないような価格見直しを行い、販売促進を図っていく。

由利本荘市分譲地 分譲価格【H29.6.1~】 (円/㎡)

地域名	分譲地名	新単価	残区画数
岩城地域	富田根本団地①	5,200	5
	富田根本団地②	6,300	
	富田根本団地③	7,300	
東由利地域	サンガーデン大琴	6,300	12
鳥海地域	鶴ヶ平分譲地①	4,800	24
	鶴ヶ平分譲地②	5,500	
	下野分譲地	3,800	2
由利地域	寺田分譲地	6,000	1
西目地域	潮騒の丘ニュータウン	19,700	9
		計	53

住民の安全確保のために！

Q. サイレンのみで情報を伝達している地域で、住民の安全確保対策はどうするのか。
A. サイレンの老朽化に伴い、防災行政無線の屋外拡声子局に置き換えていき、音声で情報伝達できるようにしていく。
平成29年度は鳥海地域7カ所、平成30年度は西目地域3カ所、矢島地域5カ所に設置していく。

教育民生

常任委員会

(仮称)木のおもちや美術館の進捗は

Q. 平成30年7月のオープンに向けての現況は。

Q. 市民への周知や参画の推進は。

A. 各ブースの計画も進んでおり全体像が見えてきた。車体をラッピングし内装を木質化したおもちや列車の整備計画も由利高原鉄道と協議を重ね進めている。

A. 16カ所で地域住民への説明会を実施したほか、おもちや学芸員の募集や講習会、誕生祝い品製作講習会などを実施している。



もりのあそびばイメージ図



赤ちゃんの「ハイハイひろば」イメージ図

拡充した地域包括支援センター

Q. 市役所本庁舎内に中央地域包括支援センター、矢島総合支所内に南部地域包括支援センターを設置した。

その周知と相談業務実績は。
A. 平成29年4月、5月の2カ月間で、65カ所にて周知活動を実施した。
また、訪問266件、電話248件、来所138件の相談業務を行い、拡充した効果が現れていると考えている。

アクティブ・ラーニングへ向けて

Q. 取り組みの状況は。
A. 西目小・中学校が県の実践フィールド校として「新たな学びに関する教員

の資質能力向上のためのプロジェクト」に取り組んでいる。7月には公開研究会を開催し授業提示を行う。
※アクティブ・ラーニングとは児童生徒たちが主体的に、仲間と協力しながら課題を解決するような指導・学習方法のこと。



産業経済

常任委員会

小規模畜産農家の支援につながるか

Q. 秋田由利牛生産基盤整備事業基金の設置と特別導入事業基金の廃止について新たな基金にJAは出資しないようだが。

A. 特別導入事業基金は近年活用実績が皆無となっており、廃止するものである。新たに所得確保並びに担手の育成と確保を目的とした、秋田由利牛生産基盤

整備事業基金を設置する。特別導入事業基金の廃止に当たり、県とJAの出資分を返還するが、新規設置の秋田由利牛生産基盤整備事業基金に、県とJAの出資はない。

基金による助成事業としてJAが大内地域の豚肥育事業で使用していた豚舎を肉用牛の周年預託施設として整備し、農家の規模拡大を支援する。

山菜ビジネス事業の現状

Q. 山菜ビジネスの売り上げが好調のようだが、実施してみている課題は。

A. 山菜ビジネス協議会で生産者が出荷連携することにより、地域によるリレー出荷ができる長所があるが、課題は、今春の融雪の遅れから出荷時期の調整がつかなくなったこと、出荷先による個別の規格に対応できなかったことなどである。

八塩いこいの森パークゴルフ場54ホールに

Q. パークゴルフ場の使用料の変更理由は。

A. 平成23年に使用料を統一したが、今秋に八塩いこいの森パークゴルフ場が54ホールとなることから、ほかの36ホールの施設と整合を図るため、全施設共通シーズン券も含め、9月1日から使用料を変更する。

八塩パークゴルフ場使用料

大人	1人1日につき	500円
	全施設共通回数券(旧利用券11枚綴り)	5,000円
小人(中学生以下)	1人1日につき	250円
	1セットにつき	200円

(9月1日から適用)



54ホールになる八塩いこいの森パークゴルフ場

9月16日(土)、17日(日)は「パークゴルフ東北交流会in八塩」の開催が予定されています。



建設

常任委員会

本年度の道路維持事業について

Q. 住民要望に因應するための道路維持事業の内容と箇所数は。

A. 道路維持事業の内容は、側溝改良、舗装補修・打ち換え、防護柵等の設置など、身近なインフラ環境の改善を図るものであり、全市25カ所において整備を行う。

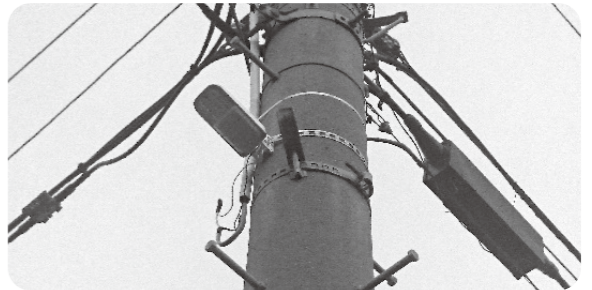


道路維持事業箇所の現地調査

防犯灯LED化事業について

Q. 防犯灯のLED化は本年度で全箇所設置完了としているが、設置数と制約条件は。

A. 交付金事業の対象外としていた防犯灯や新設の要望も含めて、地域活性化事業により6270基について整備する。
設置は、電柱等への添架とするなど、市の設置基準によるものとする。



防犯灯のLED化事業(電柱添架)

市道猿倉花立線の復旧への進捗状況について

Q. 市道猿倉花立線の復旧事業と方針は？

A. 工事中の崩落であること、災害気象状況に該当しないことから、県の指導で復旧工事は、社会資本整備総合交付金を活用する。復旧の方針は、地中排水を強化した盛土工法を想定している。



防犯灯で犯罪のないまちづくりを

総合防災公園整備特別委員会

建設工事の進捗状況

Q. アリーナ及び屋根付きグラウンドの工事進捗率は。

A. アリーナ建設工事では屋根鉄骨の施工中で進捗率は52・6%である。

また、3月に着手した屋根付きグラウンド建設工事は、基礎部分の躯体工事を行っており、進捗率は8・7%である。(いずれも5月末時点)

アリーナの指定管理者制度導入について

Q. 指定管理者制度導入に向けたスケジュールは。

A. 指定管理者の公募は本年8月1日から行い、応募の締切は9月22日を予定している。

10月に開催予定の指定管理者選定委員会で、応募資料やプレゼンテーションなどの総合的な審査による候補者の選定を経て、市議会12月定例会に提案する。



工事の進むアリーナと屋根付きグラウンド

秋田県立大生が由利本荘アリーナ建設現場を見学

6月12日に、秋田県立大学生による由利本荘アリーナ建設現場見学会が行われた。

現場見学会は、県立大学システム科学技術学部・建築環境システム学科3年生の講義として行われ、45人の学生が参加した。
市の建設担当者と設計



見学する県立大学生

事状況を見学した。

平成29年4月～6月

議会目誌

主なものをお知らせします



4月	5日	議会報編集特別委員会
	11日	産業経済常任委員会協議会
	12日	議会報編集特別委員会
	19日	教育民生常任委員会協議会
	20日	当局との連絡会議 会派代表者会議
	25日	岩手県奥州市議会広報編集委員会行政視察来訪
5月	9日	議会運営委員会 議会全員協議会
	15日	本会議(開会) 会派代表者会議
6月	1日	本会議(会派代表質問・一般質問)
	2日	本会議(一般質問)
	5日	本会議(一般質問) 議会運営委員会
	6日	委員会(議案審査) 各常任委員会
	7日	委員会(議案審査) 各常任委員会
	8日	委員会(議案審査) 各常任委員会
	9日	委員会(議案審査) 総合防災公園整備特別委員会
	14日	市議会議員政治倫理審査会
	14日	議会運営委員会 本会議(閉会)
	21日	議会報編集特別委員会
	23日	市議会議員政治倫理審査会 総合防災公園整備特別委員会協議会
	28日	議会報編集特別委員会

議長公務報告

4月	5日	民生児童委員協議会総会
	13日	東北市議会議長会定期総会(仙台市)
	21日	ねんりんピック2017 由利本荘市実行委員会総会
	26日	地域農業再生協議会総会
	27日	秋田由利牛振興協議会総会
5月	17日	秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会総会(秋田市)
	18日	東北日本海沿岸市町村議会協議会総会
	23日	国道398号改良整備促進期成同盟会総会(湯沢市)
	24日	全国市議会議長会総会(東京都)
6月	21日	本荘地域町内会長協議会定例総会
	25日	由利本荘ふるさと会連合会の集い(東京都)
	27日	市と市議会との合同要望(県内)
	28日	市と市議会との合同要望(仙台市)
	29日	市と市議会との合同要望(東京都)

議長交際費報告

◎慶祝、協賛など	◎弔 事
4月 5件	3件
5月 19件	70,000円
6月 15件	70,000円
14,308円	99,342円
70,286円	70,000円

議長公務・交際費の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください。

9月定例会日程(予定)

8月28日(月)	本会議(開会)
30日(水)	本会議(一般質問)
31日(木)	本会議(一般質問)
9月1日(金)	本会議(一般質問)・決算審査特別委員会
5日(月)～	各委員会
8日(木)	決算審査特別委員会各分科会
19日(火)	本会議(閉会)



8月15日(火)までに受理する請願・陳情を審議する予定です





一般質問



住みよいまちとは

吉田 朋子
(会派 市民創風)

◆住みよい環境づくり条例

問 野良猫にえさを与えた場合、本市では規制する制度や罰則があるか。

答 罰則規定はないが、市と県保健所が連携し、原因者と直接面談し、原因者の理解を得、公衆衛生と住みよい環境づくりを確保する。

◆子吉川堤防の整備

問 子吉川本荘地域側の堤防にあるガードレール外側の碎石部分をコンクリートかアスファルトにできないか。



答 ガードレールの外側は、国土交通省が管理する河川区域である。碎石は雑草の繁殖を抑制するなど、堤防の維持管理を目的として敷かれたものである。

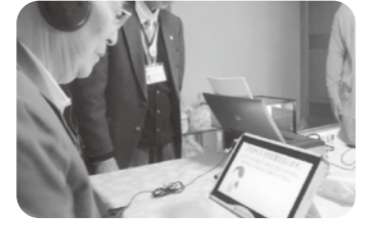
質問項目
1. 鳥海登山における山岳事故に対する市の対応について
2. 由利本荘市住みよい環境づくり条例について
3. 子吉川本荘地域側の堤防について
4. 認知症支援にかかわる活動について
5. プレミアムフライデーへの取り組みについて

◆誰でもかかる可能性のある脳の病気 認知症

問 認知症チェックのタッチパネルの設置場所はどこか。もっとたくさんの人たちに利用していただくために、健康講座以外の周知方法もあるのではないかと。

答 認知症チェックのタッチパネルは平成28年度に導入し、広報やホームページで市民に周知し、地域包括支援センター、健康管理課、各総合支所市民福祉課に設置している。

平成28年度は35カ所のイベントで活用し、窓口利用者合わせて460人が体験した。今後もあらゆる機会をとおしてタッチパネルの利用について周知していく。



タッチパネルでチェック中

質問項目
1. 本荘清掃センター運転管理業務委託について

◆特別、特殊な入札

問 指名審査調整会議において3年間の段階的委託期間の「特殊性」とは何をもって特殊性とこの入札は「特別、特殊な入札」だったのか。

答 「特殊性」とは3年間の段階的委託期間を設けている特殊な業務を指したものだ。

「業種指定がないという出し方は普通はない」ということは、業種や実績、資格などを問わず参加を認めるということだ。

本市の入札においても、過去に例がないという意味で、特殊な入札であったと理解している。

問 受託者自ら、労働者に対して指揮命令、技術指導を行っているのか。

答 受託者が市臨時職員を雇用したことで、専門的技術、指揮監督のもとで実施している。



本市の入札において、過去に例がない特殊な入札

今野 英元
(会派 社会民主党)

◆公募型指名競争入札のあり方

問 3月議会で「指名競争入札の形をとりつつ、できるだけ一般競争入札と同様の効果を上げることを期待したものであり、限りなく一般競争入札の結果に近い制度」と答弁している。

形式は指名競争入札だが、実態は一般競争入札というもので支離滅裂、法令無視だ。

答 今回の業務は、特別な資格、技術、実績などの要件は必要ないと判断した。一般競争入札とした場合、不適・不誠実者の排除が困難となる。

公募型指名競争入札は、事前審査により不適業者の排除が可能となる。したがって、一般競争入札の趣旨は担保されると判断し公募型指名競争入札とした。

会派代表質問

市長の政治姿勢は



高志会

質問項目
1. 市長の政治姿勢について
2. 財政について
3. 人口減少に歯止めをかけるという課題について
4. 行政改革について
5. 公設デイサービスセンターの民間移行について
6. トップセールスについて
7. 北部学校給食センター建設事業について
8. 教育行政について

●市長の政治姿勢は

問 市長は2期目、3期目の所信において平等を政治姿勢の基本としているがその所見は。

答 「人間は平等でなければならぬ」と一貫した政治信条とし、強いリーダーシップと決断力を持って山積する課題に取り組む。

問 財政の健全化の現況と大局的な将来展望は。

答 市長就任以来、一貫して「財政健全化」を公約の柱に掲げ実行してきた。

今後は、必然的に財政規模が縮小することから、制度、組織、事務などゼロベースで見直し、大胆な財政改革に取り組み財源の確保に努め、持続可能な財政運営に結び付けていく。

問 公設デイサービスセンターの民間移行への基本的考えは。

答 デイサービス事業については市が新たに投資するのではなく、介護報酬を原資とした民間活力を導入すべきと考え、平成30年4月から民間へ移行し事業者による運営を図る。

問 新創造ビジョン実施計画における公設デイサービスセンターの位置づけは。

答 岩城地域「花ちゃん」、大内地域「高台苑」は移転新築の計画、矢島地域「福寿荘」は大規模修繕計画となっている。

このたび、「民間移行計画」に関し、大筋合意したことから今年度のローリングの中で実施計画を変更し議会に報告する。
また、貸付前の修繕については、今後、相手先と現状認識をすり合わせ協議する。

総合戦略の評価は



市民創風

質問項目
1. 総合戦略と財政について
2. 総合防災公園整備事業について
3. 移住定住と地域ブランド形成について
4. 産業・観光振興と雇用確保について
5. 消防・防災について
6. 教育・文化・健康について
7. 社会資本整備・環境について
8. 地域コミュニティの再生について
9. 教育方針について

●総合戦略の評価と進捗は

問 人口減少に歯止めをかけることを最重要課題と位置づけ、「由利本荘市人口ビジョン及び総合戦略」を策定しているが、その評価と進捗は。

答 本市は、少子高齢化による自然減と、進学・就職による若

年層の市外流出による社会減が続いており、様々な角度から対策に取り組んでいる。

中でも、雇用創出事業による新規雇用の創出、既存企業の設備投資による雇用の増加、多くの移住者の受け入れ、海外からの観光客の増加、鳥海りんどうなどの園芸作物の出荷額の増加、中学生までの医療費完全無料化を始めとした子育て支援への高い評価などが、成果として現れてきていると実感している。

●経費の内容を精査

問 「公共施設等総合管理計画」の期間見直しと、経常収支比率の数値をどう認識しているか。

答 「公共施設等総合管理計画」では、計画期間を20年間と将来方針を示したが、財政計画や新創造ビジョンとの調整を図りながら定期的に見直し、施設個々の状態や市民の意見を確認し、前倒し実施も視野に入れ対応していく。
経常収支比率については、職員定数の削減や、長期債の繰り上げ償還などで改善を図ってきたが、平成27年度決算89・1%で、政策的経費への財源は残りの約10%と、数値の改善は喫緊の課題と認識している。